

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1150	(H.24)No.	1150
-----------	------	-----------	------

事務事業名	名張市教育研究所研究事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	和南 義一	

会計区分	事業コード	466501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 教育費	名張市教育研究所研究事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	名張市教育研究所研究事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
教職員の研修講座充実など、教育課題の解決をめざす。また、保護者対象の講演会や相談業務実施により、安心して子育てができるようにしていく。
事業内容
学力低下・体力低下や不登校・いじめ等の名張市における教育課題の解決に向けて、保・幼・小・中の育ちの連続を支援するため、研修講座を開設したり、プロジェクト研究員による研究を行ったりすることで、教職員の資質向上を図る。また、児童生徒支援事業として、名張市の児童生徒の文化的行事(音楽会、美術展)を行う。さらに、子育てに悩む保護者の相談や、講演会を開催し、安心して子育てができるよう、支援していく。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員対象講演会(人権・同和教育、生徒指導) ・教職員対象講演会1・研修講座80講座、保護者対象講演会1・研修講座10講座、講演会及び講座受講者数(教職員:延1,921人、保護者:延205人) ・研修講座等に係る講師報償費:1995千円 ・スクールソーシャルワーカー、保安業務委託:1221千円 ・児童生徒支援事業の実施(なばりんピック2012、小中学校音楽会等実施) ・教育相談(電話、面接、訪問)延218件 	-

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
-	-	-

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	(0千円) 4,732千円				
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他()				
	一般財源	(0) 4,732	0	0	0
人工数	職員	0.81人			
	臨時職員等	1.28人			
概算人件費	(0千円) 8,413千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 13,145千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
研修・研究及び教育相談を実施することにより、子どもの豊かな学びを保障するとともに、家庭教育・学校教育を支援することができた。	平成25年度からは、本事業が教育センターへ移行する。事業の精選と、充実を進めていく必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	学校に満足している児童生徒数・小中学校の教育環境に満足している市民の割合の向上に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載)	教育センターへの事業移行にともない、学校と地域づくり組織との連携のサポートなど、地域づくり組織等との連携・協働を進めていきます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画 名張市子ども教育ビジョン 名張市次世代育成支援行動計画 なばり快適環境プラン